

# 富医ニュース

No.602 令和3年11月1日

一般社団法人 富田林医師会  
〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38  
TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858  
E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

秋も深まり、朝夕めっきり冷え込む季節になってきました。  
全国の新型コロナウイルス感染者数が減少傾向となり、令和3年9月30日に緊急事態宣言は解除となりましたが、大阪府はその後時短要請が続き10月25日から全面解除となりました。同時に富田林医師会管内で今年5月から始まった新型コロナワクチンの集団接種事業も10月24日で一区切りとなりました。新型コロナワクチン接種事業ワーキンググループの先生方はじめ会員の皆様のご協力のおかげで現在12歳以上のワクチン接種状況は富田林市79.0%、太子町77.7%、河南町79.5%、千早赤阪村87.8%（10月20日現在各市町村ホームページより）となっております。ご協力まことにありがとうございました。今後、3回目のワクチン追加接種が必要となりそうですが、一旦年内は終了となります。3回目の追加接種時は再度ご協力のほどよろしくお願いいたします。

| 65歳以上 | 1 回 目   |       | 2 回 目   |       | 65歳以上人口 |
|-------|---------|-------|---------|-------|---------|
| 富田林市  | 32,179人 | 93.0% | 31,807人 | 91.0% | 34,781人 |
| 太子町   | 3,790人  | 93.2% | 3,737人  | 91.9% | 4,067人  |
| 河南町   | 4,685人  | 91.7% | 4,627人  | 90.5% | 5,112人  |
| 千早赤阪村 | 2,173人  | 94.8% | 2,161人  | 94.3% | 2,292人  |

| 12～64歳 | 1 回 目   |       | 2 回 目   |       | 12～64歳以上人口 |
|--------|---------|-------|---------|-------|------------|
| 富田林市   | 52,493人 | 79.0% | 48,281人 | 72.8% | 66,297人    |
| 太子町    | 6,746人  | 83.8% | 6,501人  | 80.8% | 8,049人     |
| 河南町    | 7,232人  | 81.3% | 6,511人  | 73.2% | 8,839人     |
| 千早赤阪村  | 2,072人  | 83.9% | 2,017人  | 81.7% | 2,469人     |

| 全体(12歳以上) | 1 回 目   |       | 2 回 目   |       | 全接種対象人口  |
|-----------|---------|-------|---------|-------|----------|
| 富田林市      | 84,672人 | 83.8% | 80,088人 | 79.2% | 101,078人 |
| 太子町       | 10,536人 | 87.0% | 10,238人 | 84.5% | 12,116人  |
| 河南町       | 11,917人 | 85.1% | 11,138人 | 79.5% | 14,005人  |
| 千早赤阪村     | 4,245人  | 89.2% | 4,178人  | 87.8% | 4,761人   |

富田林市10月20日、太子町10月11日、河南町10月20日、千早赤阪村10月25日現在

## 令和3年10月 定例理事会

日 時 令和3年10月8日(金) 20:30より  
場 所 医師会 会議室

会長代行挨拶

報告事項

- 1) 啓発用のチラシ印刷費・DVDメディア代支出承認 (フォーラム委員会)
- 2) 院外処方に変更、インフルエンザ検査は当面実施しない (休日診療所委員会)
- 3) 認定医単位不足者の暫定措置について (産業医部会)
- 4) 新型コロナウイルス感染症「外来診療病院」及び「抗体カクテル外来診療病院」の実施について
- 5) 感染防止対策の継続支援と診療報酬上の特例的な対応について
- 6) 薬局での抗原検査キット販売にともなう、行政検査の取扱いについて
- 7) 新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)の体制確保について
- 8) 令和3年度医師会あすか会(講演会のみ)11月13日
- 9) 令和4年医師会新年会は中止
- 10) 大阪府南河内保健医療協議会→藤岡洋会長代行
- 11) 富田林市教育委員会委員 →南先生(再任)

## 協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 医療法人の開設者など変更について
- 3) ワクチン接種事業での医師会収益に関して
- 4) オゾン発生装置小中学校設置について、医師会としては推奨しないと公表
- 5) ガウン・フェイスシールドの余剰分について
- 6) 富田林病院開院式(11/27)のお祝いについて
- 7) ホームページ情報配信欄の掲載期間に関して1年とする。

## 富田林医師会学術講演会

座学講習会・WEB講習会(ZOOM)

日 時 2021年11月18日(木) 14:00～15:00

会 場 会場参加: 富田林医師会 研修室

WEB参加:

<https://abbvie.zoom.us/webinar/register>

WN\_RwWLaMtbSQ-QEgkaW5A1Xw

座 長 くにさだ医院 國定 慶太 先生

「当院におけるIBD診療の実際

～地域医療連携を考える～」

近畿大学病院 消化器内科 講師 米田 頼晃 先生  
炎症性腸疾患(IBD)は主に潰瘍性大腸炎とクローン病

病を指しますが、当院ではUCは600人、CDは200の方が通院されています。治療はステロイド・免疫調整剤に加えて複数の5ASA製剤、生物学的製剤、血球成分除去療法等もあり、ここ10年で治療の選択肢が急激に増えました。治療法を選択する際は共有意志決定(SDM)が重要です。患者としっかり話し合っ、その上で何を選択するかを決めて行かなければなりません。またIBD診療には消化器外科、小児科、放射線科、病理部の協力が必要不可欠であるだけでなく、看護師・薬剤師・栄養士・地域連携室のスタッフ・ソーシャルワーカーの連携も重要です。今後のIBD医療を考えると、増加の一途のIBD患者を対応していくなかで軽症の症例は診療所で、中等症から重症の活動性の高い症例は当院のような地域の病院と大学病院でといった具合に、診療所と病院のしっかりとした役割分担と連携関係が構築されるような環境が理想と考えております。

※大阪府医師会生涯教育 CC21食欲不振 CC54通便異常(下痢、便秘)を各0.5単位申請中です。



### 専門医より一言

「心不全治療における  
SGLT2阻害薬への期待」

近畿大学医学部 循環器内科教室

助教 高橋 邦彰 先生

近年本邦において人口の高齢化が進む中、心不全患者が爆発的に増加している(心不全パンデミック)。これにより入院加療が必要な高齢患者があふれ、医療費増大に繋がるのが問題視されている。この心不全パンデミックに伴い、心不全は専門を問わず遭遇しうる“Common Disease”化し、各医師には心不全入院を防ぐための診療が求められる。

当初2型糖尿病患者に対して行われた臨床試験でSGLT2阻害薬の心不全入院抑制・腎保護効果が明らかとなった。特に、心不全の既往・心房細動・冠動脈疾患・慢性腎臓病(CrCl< 60ml/min/1.72m<sup>2</sup>)・アルブミン尿(UACR≥ 30mg/gCr)の5項目が心不全入院の独立した予測因子であると示されている。これらのうち2項目以上該当するハイリスク患者を同定しそれらの患者にSGLT2阻害薬を開始することで、心不全入院を効率良く抑制できることが示されている。

その後、HFrEF(LVEF< 40%)の患者においてSGLT2阻害薬は心不全入院と腎保護に対して糖尿病の有無に関わらず有効であると証明された。現在、β blocker, MRA, ARNI, SGLT2阻害薬の4剤を“fantastic four”として開始・継続することの重要性が強調されている。

また、日常診療においては腎機能と尿中アルブミンを測定し、ハイリスク患者(eGFR≤ 75, UACR≥ 10)を同定することが重要である。これらの患者に標準治療薬であるACE阻害薬/ARBに加えてSGLT2阻害薬をアドオンすることで、心不全入院抑制・腎保護作用など様々な治療効果が期待できる。

日常診療において、心不全・慢性腎臓病患者の診断と適応のある患者に適切にSGLT2阻害薬を導入することで、地域の患者さんのアウトカム改善を期待したい。

## 調整日

10月分  
11月8日(月)  
PM3:00まで

11月分  
12月8日(水)  
PM3:00まで

## 11月の予定

- 2日(火)・休日診療委員会
- 8日(月)・調整日
- 12日(金)・理事会(20:30~)
- 15日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 16日(火)・学校医部会(ZOOM)
- 18日(木)・学術講演会(座学・WEB ZOOM)
- 22日(月)・広報調査委員会
- 26日(金)・広報調査委員会(校正)
- 30日(火)・感染症対策委員会(ZOOM)  
・休日診療委員会

## 10月行事・会合

- 7日(木)・調整日
- 8日(金)・理事会(20:30~)
- 18日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 21日(木)・学術講演会  
(座学・WEB ZOOM)
- 22日(金)・広報調査委員会
- 26日(火)・広報調査委員会(校正)

## 令和3年度社会保険指導講習会

今年度も新型コロナウイルス感染症のため会場での講習会は中止となりました。関連する資料を各自お配りいたします。医師会ボックスに資料を準備しておりますので、各会員さま御一読お願いいたします。

- 会員数(11月1日現在) 181名  
A会員 94名 B会員 87名
- 入会 なし
- 退会 なし
- 異動 なし

## 広報調査委員会

|     |       |       |       |
|-----|-------|-------|-------|
| 委員長 | 齊藤 謙介 | 副委員長  | 森井 秀樹 |
| 委員  | 青山 賢治 | 天城 完二 | 今城 幸裕 |
|     | 植村 匡志 | 江村 俊也 | 奥野 敦史 |
|     | 尾多賀雅哉 | 遠山 佳樹 | 中村 元  |
|     | 藤岡 洋  | 山本 善哉 | 山本 秀文 |